令和２年度　　自己評価のためのチェックリスト公表シート

あかね保育園

０歳児保育

※ １月実施　　回答者：１名

No.	チェック項目	◎	○
１	保育園の保育方針を理解していますか。	0%	100%
２	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	100%	0%
３	個人情報に関するマニュアルに基づき、子どもやその家庭についての情報を、漏らすことがないようにしていますか。	100%	0%
４	０歳から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して、保育していますか。	100%	0%
５	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか。	100%	0%
６	季節感や伝統行事など取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか。	100%	0%
７	保育中も常に見られているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐに対応できるような姿勢で保育に臨んでいますか。	0%	100%
８	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか。	100%	0%
９	子どもの生育歴を把握するとともに、保護者の状況などの背景も知っていますか。	100%	0%
１０	一人ひとりの健康状態などを随時、職員相互で確認し合っていますか。	100%	0%
１１	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、指導計画を立てて保育を進めていますか。	0%	100%
１２	授乳について、その子が欲しがる時にやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	0%	100%
１３	（家では食べていても）保育園で初めて食べる食品を摂取した時は、皮膚や便の状態などに異常がないか観察していますか。	100%	0%
１４	おむつ交換はやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便の状態を把握して臀部を清拭していますか。	100%	0%
１５	子どもの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受けとめ、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	100%	0%
１６	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。	100%	0%
１７	体を適度に動かす遊びや、リズムを伴ったふれあい遊びを十分に取り入れていますか。	100%	0%
１８	絵本を見せながら、その子の指さすものに応えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやりとりを楽しむことができますか。	100%	0%
１９	寝かせる場合には、仰向けにし、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認（SIDS 等の予防）をしていますか。	100%	0%

No.	チェック項目	◎	○
２０	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	100%	0%
２１	身体計測や内科健診等の結果から発育・発達の状況を把握し、それを保護者や職員に伝え、日常の保育に生かしていますか。	0%	100%
２２	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指示のもとに適切な対応をしていますか。	100%	0%
２３	保育室内外の安全点検を、毎日していますか。	0%	100%
２４	地震や火災等の非常災害時や不審者侵入等の非常時に、何をしなければならないか理解していますか。またマニュアルを理解し時々読み返す等、意識をしていますか。	100%	0%
２５	どの保護者にも平等にすすんで話しかけ、育児の悩みや心配事を話せるくらいの信頼関係を築けるよう、心がけていますか。	100%	0%
２６	園長や主査の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、質問をしたり意見を言ったりできますか。	0%	100%
２７	職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言し、自分の意見と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	100%	0%
２８	クラスの教材や備品を、責任をもって管理していますか。また、自分のクラス以外の教材・教具などを、自らすすんで整えることができますか。	0%	100%
２９	その日の子ども一人ひとりの活動や姿をしっかり記録に留め一人ひとりの課題をみつけることができますか。（記入したメモ等ありますか。）	0%	100%
３０	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的に持っていますか。	100%	0%
３１	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100%	0%

【傾向】

★どちらかというと、できていないと答えた保育士が多い事項

・複数担任によるお互いの理解（指導計画の立て方と保育の進め方）

・日々の安全点検

【対策】

★クラス会議や日常のコミュニケーションの徹底

★保育室内外の定期的な点検をこまめに行う。

令和２年度　　自己評価のためのチェックリスト公表シート

あかね保育園

１・２歳児保育

※ １月実施　　回答者：２名

No.	チェック項目	◎	○
1	保育園の保育方針を理解していますか。	100%	0%
2	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	100%	0%
3	個人情報に関するマニュアルに基づき、子どもやその家庭についての情報を、漏らすことがないようにしていますか。	100%	0%
4	0歳から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して、保育していますか。	50%	50%
5	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか。	100%	0%
6	季節感や伝統行事など取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか。	100%	0%
7	保育中も常に見られているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐに対応できるような姿勢で保育に臨んでいますか。	100%	0%
8	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか。	100%	0%
9	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、指導計画を立てて保育を進めていますか。	100%	0%
１０	「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。	100%	0%
１１	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	100%	0%
１２	偏食を直そうと、無理に食べさせようとしたり、残さず食べることを無理強いしたりせず、個々に合わせた量を配膳していますか。	100%	0%
１３	「おや、何だろう？」「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	100%	0%
１４	保育者も一緒に楽しみながら自然物や動物への興味・関心をもつことを大切にしていますか。	100%	0%
１５	子どもの目線に合わせて話をゆっくり聞いて、話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	100%	0%
１６	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かしたりするとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせ、一緒に楽しむことができますか。	100%	0%
１７	寝かせる場合には、仰向けにし、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認（SIDS等の予防）をしていますか。	100%	0%
１８	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために日常的な体調や機嫌の状態をつかむように努め、さらに職員間で共有していますか。	100%	0%

No.	チェック項目	◎	○
１９	身体計測や内科健診等の結果から発育・発達の状況を把握し、それを保護者や職員に伝え、日常の保育に生かしていますか。	100%	0%
２０	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指示のもとに適切な対応をしていますか。	100%	0%
２１	保育室内外の安全点検を、毎日していますか。	50%	50%
２２	地震や火災等の非常災害時や不審者侵入等の非常時に、何をしなければならないか理解していますか。またマニュアルを理解し時々読み返す等、意識をしていますか。	100%	0%
２３	どの保護者にも平等にすすんで話しかけ、育児の悩みや心配事を話せるくらいの信頼関係を築けるよう、心がけていますか。	100%	0%
２４	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。	100%	0%
２５	園長や主査の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、質問をしたり意見を言ったりできますか。	100%	0%
２６	職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言し、自分の意見と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	100%	0%
２７	クラスの教材や備品を、責任をもって管理していますか。また、自分のクラス以外の教材・教具などを、自らすすんで整えることができますか。	50%	50%
２８	その日の子ども一人ひとりの活動や姿をしっかり記録に留め一人ひとりの課題をみつけることができますか。（記入したメモ等ありますか。）	50%	50%
２９	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的に持っていますか。	100%	0%
３０	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100%	0%

【傾向】

★どちらかというと、できていないと答えた保育士が多い事項

・0 歳から小学校までの一貫した保育。一人ひとりのの活動や姿を記録にとる。

・保育室内の安全点検、教材や備品の管理・整理整頓

【対策】

★各年齢の発達段階を確認し、メモを取ることの重要性を伝えていくとともに、毎日記入している振り返りを次の保育に繋げていくようにする。

★保育室内外の定期的な点検や教材、備品の整理整頓をこまめに行う。

令和２年度　　自己評価のためのチェックリスト公表シート

あかね丘保育園

３歳児保育

※ １月実施　　回答者：１名

№.	チェック項目	◎	○
１	園の保育方針を意識して保育していますか。	100%	0%
２	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識して保育していますか。	100%	0%
３	個人情報の保護に関するマニュアルに基づき、子どもやその家庭についての情報を、漏らすことがないようにしていますか。	100%	0%
４	０歳から小学校入学までの一貫した発達の連続性を考慮して、保育していますか。	100%	0%
５	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めているか。	100%	0%
６	季節感や伝統行事など取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか。	100%	0%
７	主体的な活動を促し、一人一人が意欲を持って遊べる援助を心がけていますか。	100%	0%
８	子ども一人ひとりを受け止めて、気持ちに寄り添い、支えていますか。	100%	0%
９	子どもをよく観察して、行動や身体の異常などの早期発見に努めていますか。	100%	0%
１０	食事を「楽しく・おいしく」味わえるように工夫し、食事に興味がもてるようにしていますか。	0%	100%
１１	偏食を直そうと、無理に食べさせようとしたり、残さず食べることを無理強いしたりせず、個々に合わせた量を配膳していますか。	100%	0%
１２	人との関わりを通して思いやりの心を育むことに努めている。	100%	0%
１３	自己を表現する力や、相手の話を聞く姿勢がもてるよう、それぞれの子どもの立場や気持ちをくみ取った仲立ちをしていますか。	100%	0%
１４	一人ひとりの興味や発達に応じた取り組みをして、子どもたちが一緒に関わりあう喜びを味わう場や機会を用意できていますか。	100%	0%
１５	自分で考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げる体験を通して達成感を味わえるように工夫している。	0%	100%
１６	子どもが自由に取り出して遊べるよう、遊具・用具などの構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	0%	100%
１７	声の大きさに気をつけ、分かりやすく、肯定的な言葉づかいでゆっくり話すようにしていますか。	100%	0%
１８	園内での話し合いの中で、積極的に議論することにより、障がい児への理解を深めるよう努力していますか。	100%	0%

No.	チェック項目	◎	○
１９	みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるような「行事」となっていますか。	0%	100%
２０	身体測定や内科健診等の結果から発育・発達の状況を把握し、それを保護者や職員に伝え、日常の保育に生かしていますか。	100%	0%
２１	食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指示のもとに切な対応をしていますか。	100%	0%
２２	保育室内外の安全点検を、毎日していますか。	100%	0%
２３	地震や火災等の非常災害時や不審者侵入等の非常時に備え、訓練に積極的に参加したり、マニュアルを繰り返し読み、何をしなければならないか理解していますか。	100%	0%
２４	保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなるように、話しかけるよう心がけていますか。	0%	100%
２５	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。	0%	100%
２６	園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、質問をしたり意見を言ったりできますか。	100%	0%
２７	職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言し、自分の意見と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	100%	0%
２８	クラスの教材や備品を、責任をもって管理していますか。また、自分のクラス以外の教材・教具などを、自らすすんで整えることができますか。	100%	0%
２９	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会をもっていますか。	100%	0%
３０	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100%	0%

【傾向】

★どちらかというと、できていないと答えた保育士が多い事項

・食事への興味。

・諦めずにやり遂げる体験を通し達成感を味わう。自分の力を発揮できるような行事。遊具・用具などの構成，量や補充。

・育児の悩みや心配ごとの相談。

【対策】

★楽しい雰囲気な中で食べれるよう環境を整えたり、食育を通して食に興味がもてるようにしていく。

★行事などを通して個々の発達にあった達成感が味わえるようにしたり、制作等子どもがやりたいと思う気持ちを大切にし環境を整えていく。

★普段の生活や遊びなど懇談会や送迎時に気軽に声を掛けて頂けるよう心掛けていきます。